

8枚

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式（第2報以降）（原子炉施設）

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月22日 (第277報)
発信時刻 9時35分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長、段

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報
を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第一号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年 3月 14日 21時58分	
要発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 <input type="checkbox"/> 原子力緊急事態に該当 (口する, ■しない)	
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中	
検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等		別紙を参照	
被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)		被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者名 要救助者名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
気象情報 (確認時刻 9時00分)		天候 晴れ ✓ 風向 北北西 風速 m/s 3.5 ✓ 大気安定度 D (10m)	
周辺環境への影響		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中	
応急措置			

様式8-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/22日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	□有り, □無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	□放出, □停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) □放出, □停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/22日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.05 (kg/cm ² ・kPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	→ 24.2 °C 給水ノズル温度
原子炉水位	→ 5150 mm SHC (沸騰) 燃料頂部から 9346 mm →
外部電源	受電有無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有無
余熱除去系の機能維持	正常・異常
ECCS の作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	挿入(未挿入)
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔壁弁の閉止	開(閉)
格納容器の隔壁状態	隔壁(非隔壁)
格納容器圧力	→ 2.0 (kg/cm ² ・kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サブレッショングール水温度 23 °C → RHR (泊) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1 (2/4)

2号機 【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(16日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD / MTU
放射性物質の放出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出 <input checked="" type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出 <input checked="" type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(16日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.03 (kg/cm ² [MPa [gage]]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	24.7 °C 給水ノズル温度
原子炉水位	→ 6100 mm CHC 燃料頂部から10296 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロシ添加	<input checked="" type="checkbox"/> 添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	→ 2.7 (kg/cm ² [kPa [gage]])
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

3号機 【原子炉の運転に関するパラメータ】

I. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4月9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時46分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	□有り □無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合記入)
排気筒出口	□放出、□停止
放出口以外(放出口所名)	放出口所名: (地上高: m) □放出、□停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4月9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.00 (kg/cm ² MPa [gage]) ↑ 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	33.1 °C → 密封ボンベ温度 RHR Hx(B) 入口温度
原子炉水位	3000 mm → SHC 燃料頂部から 7196 mm →
外部電源	受電有(無)
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	正常(異常)
ECCS の作動・高圧系	作動(未作動) 審前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動(未作動) 審前に作動防止
全ての制御棒挿入	挿入(未挿入)
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気廻路弁の閉止	閉(開)
格納容器の隔離状態	隔離(非隔離)
格納容器圧力	8.85 (kg/cm ² kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッショングループ水温度 26 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/22日 9時07分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	口有り、口無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	口放出、口停止
放出口以外(放出口所名)	放出口所名: (地上高 m) 口放出、口停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/22日 9時07分)
→ 1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.07 (kg/cm ² ・MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットリグ)	28.1 °C 給水ノズル温度
原子炉水位	4850 mm SHC (安常) 燃料頂部から 9046 mm →
外部電源	受電有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 無
余熱除去系の機能維持	正常異常
ECCS の作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	挿入(未挿入) CR 1.0-1.9 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	閉 關
格納容器の隔離状態	隔離(非隔離)
格納容器圧力	5 (kg/cm ² ・MPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッショングール水温度 29 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(22日 9時 00分)
評価時刻での放出量(放出率)	
希ガス(Bq/h)	
ヨウ素(Bq/h)	
総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度)	
希ガス(Bq/cm ³)	
ヨウ素(Bq/cm ³)	
総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量	
希ガス(Bq)	
ヨウ素(Bq)	
総量(Bq)	
放出継続時間(h)	
放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測)	
希ガス(Bq)	
ヨウ素(Bq)	
総量(Bq)	
放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(22日 9時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1)必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2)場所がわかる資料も添付することとする。

項目	測定時刻(22日 8時 30分)						
排気筒モニタ							
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 3.7 cps, 2号機: 3.9 cps						
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.7 cps, 4号機: 5.0 cps						
	RW/B: 久平 cps						

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ 線空間線量率	8時10分	2.4 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	1.8 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.5 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.1 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.1 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.0 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.0 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	-
	8時20分	2.4 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	1.8 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.5 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.1 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.1 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.0 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.0 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	-
	8時30分	2.4 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	1.8 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.5 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.0 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.1 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.0 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	2.0 $\mu\text{Sv}/\text{h}$	-
	時 分	$\mu\text{Sv}/\text{h}$							
	時 分	$\mu\text{Sv}/\text{h}$							

前勤地点		設備地点名							
γ 線空間線量率	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
中性子線 空間線量率		設備地点名							
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
	時 分		$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	
ヨウ素濃度		設備地点名							
	時 分		Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	
	時 分		Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	
	時 分		Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	
	時 分		Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	
	時 分		Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	Bq/cm^3	
その他測定項目		設備地点名							
項目	時 分								
	時 分								
	時 分								
	時 分								
	時 分								

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

* MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、 γ 線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回9時00分の測定値を記載。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1)必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2)場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(22日 9時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名：1号機：3.7' cps, 2号機：3.8' cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名：3号機：4.3' cps, 4号機：5.1' cps
Rw/B	2.6' cps

固定式モニタリング設備地点 γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	時 分	μSv/h						
8時40分	2.4	1.8	2.5	2.0	2.1	2.0	2.0	-
8時50分	2.4	1.8	2.5	2.1	2.1	2.0	2.0	-
9時00分	2.4	1.8	2.5	2.1	2.1	2.0	1.5	-
時 分	μSv/h							
時 分	μSv/h							

可動地点 γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名				
	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上部項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、

γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回9時00分の測定値を記載。